

平成28年10月25日に長崎県長崎市で発生した突風について
(気象庁機動調査班による現地調査の報告)

10月25日15時20分頃に長崎県長崎市^{わかみさきまち}脇岬町で海上から上陸する渦の様子が捉えられました。

このため10月26日、長崎地方気象台は職員を気象庁機動調査班(JMA-MOT)として派遣し、現地調査を実施しました。

調査結果は以下のとおりです。

(1) 突風をもたらした現象の種類

この突風をもたらした現象は、竜巻と認められる。

(根拠)

- ・ 突風発生時に活発な積乱雲が付近を通過中であった。
- ・ 突風発生時に移動する竜巻を撮影した映像が得られた。
- ・ 確度が高い、移動する渦の目撃証言が得られた。

(2) 突風の強さの評定

この突風の強さは、不明である。

(評定に至らなかった理由)

- ・ 風速を評定するに十分な根拠が得られなかった。

※この資料は、速報として取り急ぎまとめたものですので、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

本件の問い合わせ先
長崎地方気象台
電話 095-811-4862